

## BIONIX 操作説明書 (A-07N)

1. O2 モニターの CAL ボタンを押し O2 濃度 20.8%前後を表示する事を確認してください。
2. O2 モニターとシャーレ（またはマイクロプレート）をガスバリア性袋の奥に入れます。
3. CO2 吸収剤を準備します。
4. ガス濃度調整剤をアルミ袋から取り出します。  
\* ガス濃度調整剤はアルミ袋から取り出した後、速やかに操作して下さい。  
（ガス濃度調整剤は O2 に触れるとすぐ反応を始めてしまう為。）
5. ガス濃度調整剤と CO2 吸収剤をガスバリア性袋の手前に入れ、クリップで封をします。
6. 封をする前に、ガスバリア性袋の中の空気を押し出して下さい。  
\* クリップは固いので、体重をかけ端から止めて下さい。
7. ガス濃度の勾配が生じる為、時々ガスバリア性袋の中の空気を均一にして下さい。  
（その際、O2 モニターの CAL ボタンと押さない様にして下さい。）
8. 希望の O2 濃度に近づいたらマイクロプレートのフタを上下させ、プレート内の空気を入れ替えて下さい。
9. 希望の濃度になった時、クリップを用いてガス濃度吸収剤とマイクロプレートを隔離します。



8. その後、インキュベーターに入れ培養を開始。  
\* 翌日 O2 モニターを再度確認して下さい。培地の溶存酸素等の影響で濃度が変わっている可能性があります。変動が許容範囲であればそのまま培養を行って下さい。  
許容範囲を超えているようであれば再度、真中のクリップを外し、O2 濃度を調整して下さい。

\* 操作手順の詳細は下記 URL もしくは QR コードの動画を参照願います

<https://youtu.be/aC9Iqv0NV18>

